

羅針盤 (進路便り)

京都市立梅津中学校

特別号

R6. 3. 6 (水)

中期選抜！！

さあ明日はいよいよ京都府公立高校中期選抜を迎えます。周りが進学先を決定していく中、ここまでほんとはよく頑張って学習に取り組みました。明日は自信を持って試験に臨みましょう。以前、受験は『団体戦』と表現しました。3年生全員、梅中生全員、もちろん先生全員で合格を祈っています。頑張れ梅中生！！

1. 試験当日の心得

①朝はいつもより早めに起きる。

国語が午前9時30分から開始です、午前6時ごろには起き、余裕をもち朝食がしっかり食べれるようにしましょう。

②用便は必ずすませておく。

なるべく家で済ませてから出るようにしましょう。試験中にトイレに行った場合途中入室出来ないことがあります。

③持ち物点検。

前日に準備した物を、家を出る前にもう一度確認しましょう。

(受検票、マスク、お弁当、必要であれば上靴や下靴を入れる袋など)

④試験会場に集合時間の30分前には必ず着けるように家を出る。

交通機関を利用する場合は、途中のバスや電車の遅れなども考慮して、時間に余裕を持って家を出るようにしましょう。降雪や事故などによる交通渋滞もありえます。

⑤病気その他のやむを得ない理由で受検できなくなったときは、中学校に連絡をしましょう。

(梅津中学校 075-882-9110)

2. 試験会場での注意

「面接」のあるなしにかかわらず、入試の日は、学校に着いたら試験中だけでなく学校を出るまで、さらには学校の外(駅や道なども)での行動も見られていると考えておきましょう。

①服装や頭髪をきちんとする。

服装は登校時と同じもの。寒い日はジャンパーやコートなどの防寒着、手袋、マフラー等を着用して行ってもいいですが、室内では着用しないようにしましょう。整髪料はつけないように。

②受検生用の掲示は必ずよく読むこと。

時間的余裕を持って会場に着いたら、掲示の指示をよく読み、トイレをすませて、試験会場の所定の教室で席について待つ。会場での集合などは高校の先生の指示にしたがって行動しましょう。

③受検票などを忘れてもあわてない。

受検票を忘れたときは、取りに帰らずに高校の受付(事務室)に申し出て指示を受けましょう。

④試験会場ではまずは落ち着く。

試験会場ではまずは気持ちを落ち着かせましょう。他人の話などにあまり巻き込まれないで、静かに問題が配られるのを待つようにしましょう。

⑤最初にやさしい問題から取り掛かる。

試験が始まれば、やさしい問題から解いていくと自信がでてきます。難しい問題は後回しに。そして最後は必ず見直しをしましょう。公立高校の場合は問題用紙を持って帰れます。答えを書きこんでおきましょう。(終わった後答え合わせができるよに。)

⑦ 試験中の私語、用具の貸し借り、不正行為は絶対にしない。

試験監督の先生は君たちを写真と見比べながら観察しています。不正行為と疑われる行動（試験中にしゃべったり、キョロキョロしたり、机の中から勝手に消しゴムなどの物（問題用紙や答案も）を出し入れするなど）を絶対にしないのはもちろん、くれぐれも試験中に寝る（そう見える）などの行動がないように注意しましょう（もし早くできても、試験中に寝たりしない。終了の合図までしっかり見直しをする）。

⑧ 試験中に気分が悪くなったら、早めに申し出ること。

⑨ 試験終了後に、合格発表の日時、方法（掲示・郵送）などを正しく確認しておくこと。

⑩ 試験終了後はまっすぐに帰宅すること。家を出ればすぐに試験が始まっている。

帰宅するまでが試験です。気を抜かないようにしましょう。

中期選抜の発表について

中期選抜の発表は１８日（月）です。１５日（金）の卒業式から３日後になります。昨日配布した、各校の案内にしっかり目を通しておきましょう。午前１０時３０分から午後１２時３０分までに合否を確認して合格先の学校に手続きに行くようにしましょう。特に第２志望や第２順位に記入した学校先の登校予定日もＨＰで確認しておくようにしましょう。

多くの学校が発表翌日の１９日（火）に登校日を設定しています。保護者の方と一緒に高校に行く必要があります。保護者の方にも都合を着けておいてもらいましょう。

合否の確認のため昨日配布の資料と受検票は必ず保管しておきましょう。